



2026年5月22日

各 位

会社名 エスフーズ株式会社
代表者 取締役社長 村上 真之助
(コード番号 2292 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員 管理本部長
鵜木 健治
(TEL 0798-43-1065)

取締役及び従業員に対する譲渡制限付株式としての自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、自己株式の処分（以下「本自己株式処分」といいます。）を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 処分の概要

(1) 払込期日	2026年6月19日
(2) 処分する株式の種類及び株式数	当社普通株式 22,750株
(3) 処分価額	1株につき2,819円
(4) 処分価額の総額	64,132,250円
(5) 割当予定先	取締役 5名(※) 4,999株 従業員 231名 17,751株 ※ 社外取締役を除きます。

2. 処分の目的及び理由

当社は、2018年4月13日開催の取締役会において、当社の取締役（社外取締役を除きます。以下同じ。）に対して当社の中長期的な企業価値及び株主価値の持続的な向上を図るインセンティブを付与すると共に、株主の皆さまと一層の価値共有を進めることを目的として、当社の取締役を対象とする新たな報酬制度として、譲渡制限付株式報酬制度（以下「本制度」といいます。）を導入することを決議し、また、2018年5月22日開催の第52回定時株主総会において、①本制度に基づき、譲渡制限付株式の付与に係る現物出資財産として、既存の金銭報酬枠とは別枠で、当社の取締役に対して年額3千万円以内の金銭報酬債権を支給すること、②譲渡制限期間を譲渡制限付株式の払込期日（株式交付日）から30年間とすること、及び③譲渡制限期間満了前に当社の取締役を任期満了又は定年その他の正当な理由により退任した場合には譲渡制限を解除することにつき、ご承認をいただいております。

なお、本制度の概要については、以下のとおりです。

<本制度の概要>

当社の取締役は、本制度に基づき当社より支給された金銭報酬債権の全部を現物出資財産として払い込み、当社の普通株式の発行又は処分を受けることとなります。

本制度により発行又は処分される当社の普通株式の総数は、取締役に対して年 7500 株以内とし、その 1 株当たりの払込金額は、取締役会決議の日の前営業日における東京証券取引所における当社の普通株式の終値（同日に取引が成立していない場合は、それに先立つ直近取引日の終値）を基礎として、割当てを受ける取締役に特に有利とされない範囲において取締役会において決定いたします。

また、本制度による当社の普通株式の発行又は処分に当たっては、割当てを受ける取締役は譲渡制限付株式割当規約に同意いたしますが、その内容として、次の事項が含まれることとします。

- ① あらかじめ定められた期間、割当てを受けた当社の普通株式について譲渡、担保権の設定その他の処分をしてはならないこと
- ② 一定の事由が生じた場合には当社が当該普通株式を無償で取得すること

当社は、2023 年 5 月 24 日開催の取締役会において、当社の従業員に対しても、本制度と同様の譲渡制限付株式付与制度を導入することを決議しております。

その上で、今般、当社は、本日開催の取締役会において、当社の取締役 5 名（以下「対象取締役」といいます。）及び従業員 231 名（以下「対象従業員」といい、対象取締役とあわせて「対象者」といいます。）に対し、本制度の目的、当社の業績、各対象者の職責の範囲その他諸般の事情を勘案し、金銭報酬債権及び金銭債権合計 64,132,250 円、ひいては当社の普通株式 22,750 株（以下「本割当株式」といいます。）を処分することを決議いたしました。また、中長期的な企業価値の向上を図るインセンティブを付与することを目的として、譲渡制限期間を、対象取締役については 30 年、対象従業員については正社員の地位を喪失するまでと設定いたしました。

<譲渡制限付株式割当規約の概要>

本自己株式処分に伴い、対象者は個別に譲渡制限付株式割当規約に同意いたしますが、その概要は以下のとおりです。

（1）譲渡制限期間

ア 対象取締役について

対象取締役は、2026 年 6 月 19 日（払込期日）から 2056 年 6 月 18 日までの間、本割当株式について、譲渡、担保権の設定その他の処分をしてはならない。

イ 対象従業員について

対象従業員は、2026 年 6 月 19 日（払込期日）から当社の正社員の地位を喪失する日までの間、本割当株式について、譲渡、担保権の設定その他の処分をしてはならない。

（2）譲渡制限の解除条件

ア 対象取締役について

対象取締役が、2026 年 6 月 19 日から 2027 年 2 月期の定時株主総会の終結時までの間、継続して、当社の取締役の地位にあったことを条件として、譲渡制限期間の満了時において、本割当株式の全部につき、譲渡制限を解除する。ただし、対象取締役が譲渡制限期間において、死亡、任期満了その他の正当な理由により当社の取締役を退任した場合、当該退任の直後の時点

において、払込期日を含む月から当該退任日を含む月までの月数を12で除した数（ただし、計算の結果、1を超える場合には1とする。）に、本割当株式の数に乗じた数（ただし、計算の結果、1株未満の端数が生ずる場合には、これを切り捨てる。）の本割当株式につき、譲渡制限を解除する。

イ 対象従業員について

対象従業員が、2026年6月19日（払込期日）から2027年6月18日までの間（以下「本期間」という。）を継続して、当社の正社員の地位にあったことを条件として、譲渡制限期間の満了時において、本割当株式の全部につき、譲渡制限を解除する。ただし、対象従業員が、本期間において、死亡その他の正当な理由により当社の正社員の地位を喪失した場合、当該喪失の直後の時点において、払込期日を含む月から当該喪失日を含む月までの月数を12で除した数（ただし、計算の結果、1を超える場合には1とする。）に、本割当株式の数に乗じた数（ただし、計算の結果、1株未満の端数が生ずる場合には、これを切り捨てる。）の本割当株式につき、譲渡制限を解除する。

(3) 当社による無償取得

当社は、譲渡制限期間の満了時において、譲渡制限が解除されていない本割当株式を当然に無償で取得する。

(4) 株式の管理

本割当株式は、譲渡制限期間中の譲渡、担保権の設定その他の処分をすることができないよう、譲渡制限期間中は、対象者が大和証券株式会社に開設した譲渡制限付株式の専用口座において管理される。

(5) 組織再編等における取扱い

譲渡制限期間中に、当社が消滅会社となる合併契約、当社が完全子会社となる株式交換契約又は株式移転計画その他の組織再編等に関する事項が当社の株主総会（ただし、当該組織再編等に関して当社の株主総会による承認を要しない場合においては、当社の取締役会）で承認された場合には、取締役会の決議により、払込期日を含む月から組織再編承認日を含む月までの月数を12で除した数（ただし、計算の結果、1を超える場合には1とする。）に、当該時点において保有する本割当株式数に乗じた数（ただし、計算の結果、1株未満の端数が生ずる場合には、これを切り捨てる。）の本割当株式につき、組織再編等効力発生日の前営業日の直前時をもって、これに係る譲渡制限を解除する。

3. 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

本自己株式処分は、本制度に基づき割当予定先に支給された金銭報酬債権又は金銭債権を出資財産として行われるものであり、その払込価額は、恣意性を排除した価格とするため、2026年5月21日（取締役会決議日の前営業日）の東京証券取引所における当社の普通株式の終値である2,819円としております。これは、取締役会決議日直前の市場株価であり、直近の株価に依拠できないことを示す特段の事情のない状況においては、当社の企業価値を適切に反映した合理的なものであって、対象者にとって特に有利な価額には該当しないと考えております。

以 上